

第3章

計画の基本的な考え方

1 基本理念

高齢者がいきいきと暮らせる 笑顔あふれるまち 真岡

本計画は、『真岡市総合計画』の政策の一つである「笑顔づくり」を踏まえつつ、第8期計画を継承し、「高齢者がいきいきと暮らせる 笑顔あふれるまち 真岡」を基本理念として、高齢者の社会参加や生きがいづくり活動を支援するとともに、介護予防と認知症施策を推進し、高齢者の健康的な生活の支援を図ります。

また、認知症、一人暮らしの高齢者等の増加に対応し、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの深化・推進を進めるとともに、地域住民や地域の多様な主体が“我が事”として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて“丸ごと”つながることで、住民一人一人の暮らしと生きがい、地域を共に創っていく地域共生社会の実現を目指します。

さらに、「団塊の世代」が75歳以上となる令和7（2025）年と、「団塊ジュニア世代」が65歳以上となる令和22（2040）年の双方を念頭に置きながら、これまでの取組の成果や課題の分析等を行い、本市の実情や介護需要等を勘案しながら、介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる社会の実現を目指します。

2 基本目標

基本目標1 健康でいきいきと暮らすことができるまちづくり

高齢者が健やかな生活を送るために、介護予防の意識を高め、高齢者自らが身近な地域で主体的に取り組める環境づくりを推進するとともに、地域と連携した健康づくりや介護予防の取組の充実に努めます。

さらに、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らすことができるよう、生きがいづくりや社会参加を支援します。

基本目標2 共に支えあう安全・安心な地域づくり

一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加する現状に対応するため、高齢者の安全・安心対策の充実を図るとともに、地域住民による声かけや見守り活動等、支え合いによる地域づくり（地域共生社会）を推進します。

また、新型コロナウイルス感染症による大きな環境変化を経て、高齢者を取り巻く様々な制限が緩和されていることから、引き続き高齢者の安心につながる支援や介護サービス等を受けられる体制整備に努めます。

基本目標3 自分らしい生活を送ることができる体制の整備

保健、医療、福祉の各サービス機関の連携による包括的な支援体制（地域包括ケアシステム）や、認知症ケア体制の充実を図るとともに、要介護状態や認知症の有無に関わらず、その人の意思を尊重し、自分らしい生活が送れるよう権利擁護の充実等も図っていきます。

また、認知症施策においては、「共生」と「予防」の2つが重要であることから、認知症への理解を深めるための活動や、認知機能の低下を予防するための取組の充実に努めます。

基本目標4 介護が必要になっても安心して暮らすことができる体制の整備

介護保険制度の大きな理念は“自立支援”です。自立支援とは「介護を必要としない」ことではなく、その人の意思を尊重して、その人がもつ能力を最大限に活かした介護を行うということです。そのため、高齢者や家族の生活環境等に応じた介護サービスが確保されるよう、サービス基盤の整備や介護人材の確保に努めるとともに、介護現場における業務効率化など、介護に携わる人の負担の軽減に取り組むことで、サービスの質の向上を図ります。

3 施策体系

基本理念：高齢者がいきいきと暮らせる 笑顔あふれるまち 真岡

基本目標1 健康でいきいきと 暮らすことができるまちづくり	施策1 健康づくりの推進
	① 高齢期の健康づくりの推進
	② 生活習慣病の発症予防・重症化予防の推進
	③ 健康づくりを支えるための社会環境整備の推進
	施策2 介護予防の推進
	① 介護予防の普及と啓発
	② 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
基本目標2 共に支えあう 安全・安心な地域づくり	施策3 生きがいづくりへの支援
	① 生きがいづくり・社会活動への参画支援
	施策4 支え合いの地域づくり
	① 生活支援体制整備事業の推進
	② 地域支え合い体制の推進
	施策5 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
	① 高齢者の交通安全・防犯対策
② 高齢者の防災対策	
③ 高齢者の感染症対策	
基本目標3 自分らしい生活を 送ることができる体制の整備	施策6 認知症ケア体制の充実
	① 認知症への理解を深めるための普及・啓発
	② 認知症支援体制の整備
	施策7 地域包括支援センターを中心とした支援体制の強化
	① 地域包括支援センターの機能強化
	施策8 権利擁護の充実
	① 成年後見制度の利用促進
② 高齢者虐待防止の強化	
基本目標4 介護が必要になっても 安心して暮らすことができる 体制の整備	施策9 在宅生活と家族への支援の推進
	① 在宅生活と家族介護者への支援
	施策10 在宅医療と介護の連携の推進
	① 医療と介護の連携
	施策11 介護サービスの基盤整備
	① 居宅サービスの充実
	② 地域密着型サービスの充実
	③ 施設・居住系サービスの充実
④ 介護給付等の適正化（介護給付適正化計画）	
⑤ 介護人材の確保・定着に向けた取組及び介護現場の生産性の向上の推進	
⑥ 介護サービス従事者の負担軽減及び労働環境等の改善	